

JOURNAL OF JSCAD

Volume 3, 2012

巻頭言	草間幸夫	
第4回 CEREC フォーラム発表者抄録		
CERECと GALILEOSの融合により見えてきた未来像	植田晋矢	1
e.max CADを使用したリペア症例	江橋完爾	5
前歯部審美領域における効率的な補綴設計～特に「ひかり」の考察～	大友修一郎	8
SW3.8による、全顎的インレー・アンレー修復処置の1症例	川口 孝	11
CERECを審美的修復の成功に導くために	橋口眞幸	14
E-MAX 補綴物の破折の頻度とその原因について	星野 元	19
VITA社 Reallife にどれだけ多積層 Block に近づけるか	湊 勇人	23
—特集 Special Article—	草間幸夫	25
JSCAD 関西支部報告	北道敏行	37
JSCAD 九州支部報告	橋口眞幸	40
海外研修報告		
イボクラババデント本社研修・チューリッヒ大学歯学部見学ツアーに参加して	林 祐巳子	43
Vita本社（ドイツ、バードザッキンゲン）研修ツアーに参加して （2012年4月12～13日）	湊 勇人	46
第4回 CEREC フォーラム	井畑信彦	48
日本におけるセレックシステムの広がり	神崎好映	50
臨床症例		
Vita Real Life® の色調再現に関する実験とその臨床例	江本 正	51
リアルライフを使用した臨床	北道敏行	55
CEREC Laminate Veneers	佐々木英隆	59
CEREC Clinical Cases	武末秀剛	61
セレックベニア・クラウン即日修復	小田洋司	63
全顎的補綴修復治療に e.max CAD を応用し患者の治療要求を達成できた1症例	赤間 功	65